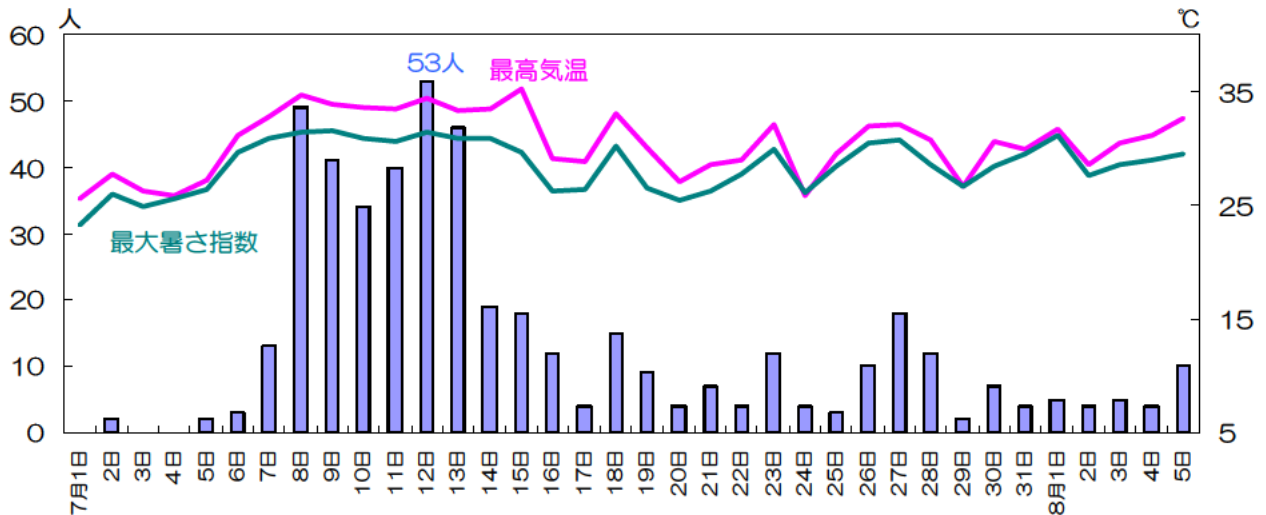


熱中症情報

<搬送人数>

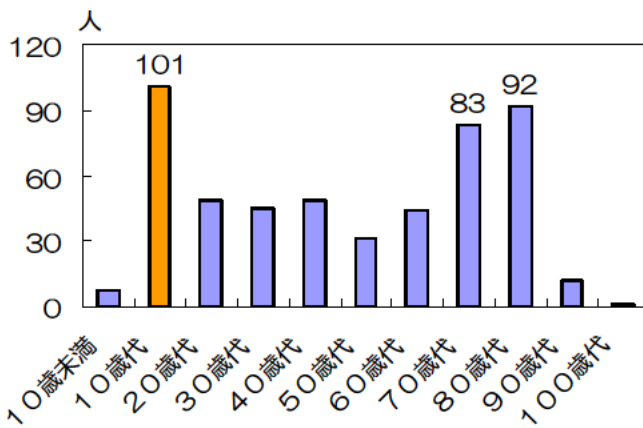
平成25年5月8日～8月5日までの搬送数は、計514人（5月9人、6月30人、7月447人、8月28人）です。

7月30日～8月5日は、最高気温30℃以上が5日、最大暑さ指数「厳重警戒」（28～31℃未満）が5日、「危険」（31℃～）が1日あり、1日あたりの搬送数は5.6人/日で、前週（8.7人/日）よりも減少しています。



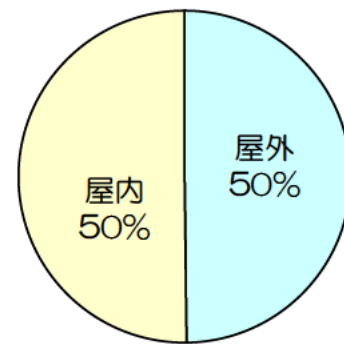
<年齢別>

年齢別では、10歳代が一番多く20%を占め、次に80歳代が18%でした。



<発生場所>

屋内・屋外50%と同じ割合でした。



<重症度>

軽症64%、中等症32%、重症4%、重篤1%でした。重症以上は22人で、「屋内」で77%が発生し、70歳以上が17人と重症者の77%を占め、高齢者の屋内での重症化の傾向がうかがわれます。

